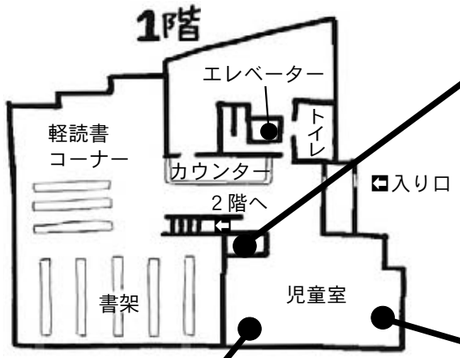
# 市立小樽図書館リニューアルオープン

昭和58年に開館して、今年で37年目を迎えた市立小樽図書館。開館以来初めてとなる改修工事を行い、８月にリニューアルオープンしました。そこで今回は、新しくなった図書館の魅力をご紹介します。




## 授乳室

児童室の隣に授乳室を新設。赤ちゃん連れでも安心して利用できます。

## 親子ふれあいコーナー

ゆったりくつろげる絵本空間ができました。入口には図書館のキャラクター「たるばとちゃん」の親子をかたどったシルエットがお出迎え。かわいらしいベンチに腰掛け、親子で好きな本を選んで楽しめます。

## 学習・読書コーナー

子どもたちがグループで勉強できるよう、大きめのテーブルを配置。宿題の合間に、コミックや雑誌を読むこともできます。

## 改修工事の理由

今回の改修工事は、小樽市出身で米国在住の川上精子(Seiko Mieczkowski)氏から、「図書館施設の充実のために寄付したい」との申し出があり実現しました。「誰もが使いやすく、くつろげる、憩いの図書館」をコンセプトに、主に1階児童室と2階休憩コーナーを改修しました。

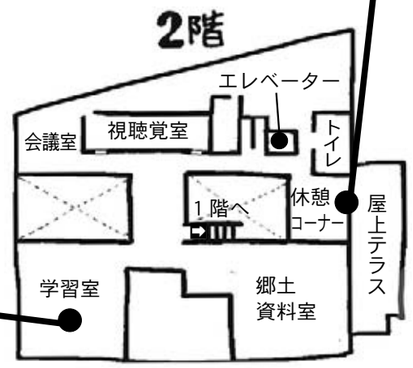
川上氏は、1950年から1955年まで小樽市立旭ケ丘中学校（現小樽市立西陵中学校）で教壇に立ち、その後、米国に留学、結婚しフロリダに永住。小樽には思い出があり、以前、来樽した際に親子でふれあう場所がなかったことから、小樽の子どもたちのために「親子がゆったりと過ごせる空間、ふれあい、憩いの場の創出」を要望し、寄付されました。

## 図書館の「新北海道スタイル」

現在図書館では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、来館される皆さんが安心して利用できるよう、マスクの着用や消毒、換気、ソーシャルディスタンスなどの取り組みを行っています。

２階休憩コーナーの机と椅子を交換し、カフェテラス風に。屋外には、ウッドベンチやパラソルを新たに設置し、屋上テラスとして整備。春から秋の期間は外に出て、季節を感じながら読書を楽しむことができます。

## 休憩コーナー 屋上テラス




## 学習室のキャレルデスク

長机から、勉強に集中できるついたて付きの机『キャレルデスク』へ。落ち着いた雰囲気の中で自習することができます。

## 照明をＬＥＤに

今回の寄付による工事とは別に、図書館全館の照明を『LED照明』へ。明るく開放的な図書館に生まれ変わりました。この他、年内に屋上の防水やエレベーターの改修工事も予定しています。

◆　◆　◆　◆　◆

リニューアルした図書館は、「みんなの図書館」として、新たなステージを目指していきます。皆さんのご利用をお待ちしています。

### 市立小樽図書館

開館時間
- ▶火曜日～金曜日／午前９時30分～午後７時
- ▶土・日曜日、祝日／午前９時30分～午後５時

休館日
- ▶毎週月曜日（祝日の時は開館）
- ▶毎月最終金曜日
- ▶年末年始（12月29日～１月3日）
- ▶特別整理休館日（６月中の６日間）

◆お問い合わせは、図書館☎㉒7726、㈱㉞0733へどうぞ。